

項目		説明
試料・情報の 利用目的 及び 利用方法	研究課題名	膵癌における骨格筋量・体脂肪量と手術成績および術後予後についての検討
	研究目的	近年、筋肉量や筋力の低下は、胃癌、大腸癌などの消化器癌において、重要な合併症リスクや予後予測因子であることが報告されています。 しかしながら、膵癌における筋肉量の低下と手術成績および術後予後に関する検討はまだ不十分です。 この研究は、当院で手術を施行した膵癌患者において、術前化学療法前の CT 画像、術前の CT 画像を用い、骨格筋量をはじめ、皮下脂肪量、内臓脂肪量などを計測し、臨床病理学的因子、手術成績、予後との関連を後方視的に検討します。
	研究対象者	2013 年 1 月から 2021 年 12 月までに当院で手術を行った膵癌術後患者 460 例を対象とします。
	研究期間	西暦 2024 年 6 月 12 日～西暦 2024 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用 します)	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物 (尿・便) <input type="checkbox"/> その他 (記載して <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録 下さい)	
試料・情報 の管理 について の責任者	当センター研究責任 者	河原慎之輔
試料・情報 を利用 する者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	なし
	共同研究の場合、共同研 究機関および各施設で の研究責任者	なし
試料・情報の利用停止および情 報公開に関する窓口	施設名・所属・氏名・連絡先 神奈川県立がんセンター 消化器外科 河原慎之輔 045-520-2222	